



全員参加で 組織を守る

情報セキュリティ5か条

メールに

注意!!



情報窃取に

注意!!



1 OSやソフトウェアは常に最新の状態に

OSやソフトウェアを古いまま放置していると、セキュリティ上の問題点が解決されず、それを悪用したウイルスに感染してしまう危険性があります。お使いのOSやソフトウェアには、修正プログラムを適用する、もしくは最新版を利用するようにしましょう。

2 ウィルス対策ソフトを導入

ID・パスワードを盗んだり、遠隔操作を行ったり、ファイルを勝手に暗号化するウイルスが増えています。ウイルス対策ソフトを導入しウイルス定義ファイル(パターンファイル)は常に最新の状態になるようにしましょう。

3 パスワードを強化

パスワードが推測や解析されたり、ウェブサービスから流出したID・パスワードが悪用されたりすることで、不正にログインされる被害が増えています。パスワードは「長く」、「複雑に」、「使いまわさない」ようにして強化しましょう。

4 共有設定の見直し

データ保管などのウェブサービスやネットワーク接続した複合機の設定を間違っただめに、無関係な人に情報を覗き見られるトラブルが増えています。無関係な人が、ウェブサービスや機器を使うことができるような設定になっていないことを確認しましょう。

5 脅威や攻撃の手口を知る

取引先や関係者と偽ってウイルス付のメールを送ってきたり、正規のウェブサイト似せた偽サイトを立ち上げてID・パスワードを盗もうとする巧妙な手口が増えています。脅威や攻撃の手口を知って対策をとりましょう。

出典:IPA「情報セキュリティ5か条」

<https://www.ipa.go.jp/files/000055516.pdf>

徳島県警察 サイバー犯罪対策室

<https://www.police.pref.tokushima.jp/>